2月の えんだより

令和６年２月 589 号
川渡カトリック保育園
園長　後藤　理恵子

この冬は積雪が少なく雪遊びがなかなかできずにいましたが、先日の突然の大雪にはお子さんたちは大喜びでしたね。ばら組の子どもさんたちは寒さもなんのその、園庭へ出ると雪の中を転げまわったりそり遊びをしたりと待望の雪遊びを楽しんでいました。

また、今年は雪が少ない分、この時季でも外遊びができ、凧あげなどのお正月遊びも堪能していました。

手作りの凧を持って園庭を走る子どもさんたち。一生懸命走らないと上がらないことに気づき自然と風の力を感じたり、こま回しでは何度も練習し、できないことができるようになる喜びや満足感を味わったり、かるた取りでは文字への興味はもちろんですが、言葉の面白さにも関心が向いたりなどお正月遊びを通して心の成長も見られています。

そして、２月３日は節分ですね。心の中に棲んでいる悪い鬼を退治し、健康で明るい一年を過ごせるようにとの願いを込めて保育園では一日早いですが２月２日に豆まきを行います。

どうぞご家庭でもお子さんがどんな鬼を退治したいのかなどお話を聞いてみて下さいね。それと共におうちの方も自分のどんな鬼を退治したいと思っているかなどもお話してみて下さい。親子の会話の中から新しい発見があるかもしれません。

みんなで鬼を退治して、笑顔で春を迎えましょう。

園長　後藤　理恵子

卒園式について

３月１６日（土）に卒園式を行います。
卒園児の保護者等の参加については
人数の制限は致しません。
詳しくは、後日お知らせ致します。

行 事 予 定

２/　２（金）豆まき会
　　３（土）すみれ会役員会
　　５（月）集金袋配布
　　川渡小学校１日入学
　　６（火）キッズプログラム⑤
　　９（金）集金〆切
　　１３（火）身体測定
　　１６（金）保育参観・新年度連絡会
　　すみれ会総会
　　２２（木）避難訓練
　　２８（火）幼年消防クラブ解任式

３/　１（金）ひなまつり会
　　１６（土）卒園式

雪あそび
楽しいね！

「 節　分 」

「節分」とは、季節の変わり目という意味で今は主に、立春の前だけを言います。昔の人は悪い物や災いを鬼にたとえ、豆をまいて追い払っていました。それが節分の行事として今でも行われています。

今年はどんな鬼退治をしようかな？

2月ねらい

＜ばら組＞
・友達との関わりを深め、自分の力を発揮しながら様々な活動に意欲的に取り組む。
・冬の自然現象に興味・関心を深め、遊んだり、試したりすることを楽しむ

＜すみれ組　２歳児＞
・冬の自然に触れながら友達や保育士と一緒に遊ぶことを楽しむ。
・身の回りのことを自分でできる喜びを感じる。

＜すみれ組　０、１歳児＞
・体調の変化に気を付け、一人ひとりが健康に過ごせるようにする。
・興味を持った玩具で遊び、友達と一緒にいることを感じながら楽しむ。

「やっと雪が積もったね」

ばら組　千葉　佳代

今年の冬は雪が降ってもなかなか積もらず、すぐに溶けてしまいますね。先日、ようやく園庭にたくさんの雪が積もり、楽しみにしていた雪遊びを行うことが出来ました。雪の上を転がったり、雪だるまを作りや雪合戦をしたり、みんなでそり滑りをしたとたくさん遊ぶことが出来、子ども達はとても喜んでいました。

降雪は少ないものの厳しい寒さが続く中、園庭で霜柱を見つけたりプールにできた氷を取ってもらって触ったり割ったりするなど、様々な冬の自然の変化を楽しんでいます。

先日、自分たちで氷を作ってみました。カップに入れた水や濡らしたタオルや手ぬぐいを凍らせる実験をしました。園庭のどこに置いたら凍るかを考えながら試した結果、みごと次の日の朝には凍らせることが出来、子ども達も大喜びでした。

また、お正月遊びとして、カルタやコマ回しも楽しんでいます。年長さんはコマのひもを巻くことがとても上手で、自分たちでコマを回してみようとたくさん練習した結果、みごと回せるようになりました。そんな姿に憧れの視線を送る年中さん、年少さん。年長さんを真似て自分たちのコマを回して楽しんでいます。

今年度もあと少しとなりました。就学・進級に向けて元気に楽しく過ごして行きたいと思います。